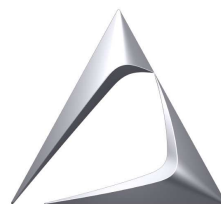


アイシンにおけるSQC活用の 日常化に向けた StatWorks全社展開の取り組み

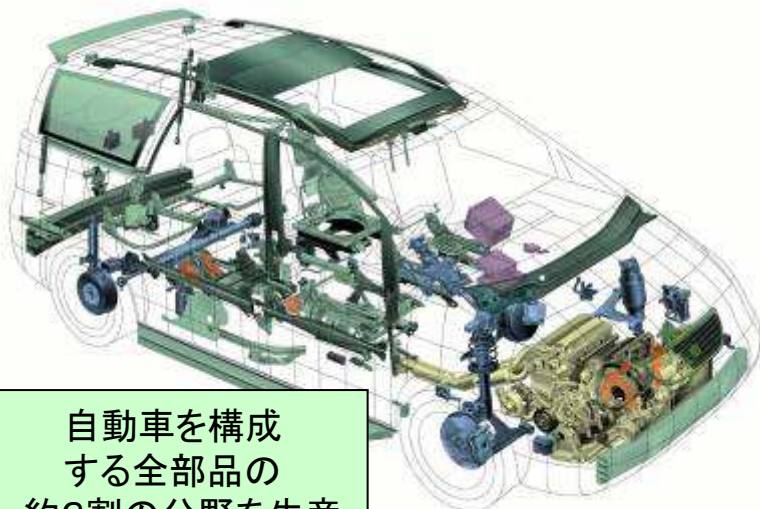
アイシン精機(株)
TQM・PM・ISO推進部 澤田



For a Better Tomorrow
AISIN GROUP

はじめに アイシン精機(連結)の概要

自動車部品事業



自動車を構成
する全部品の
約3割の分野を生産

住生活・ エネルギー関連事業

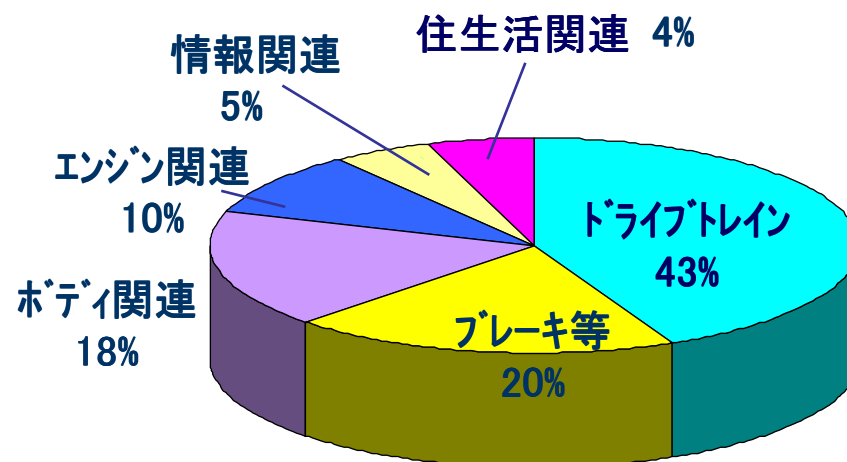
- ・ベッド ・シャワートイレ、・電動車子、
- ・ガスヒートポンプ、・フェムト秒ファイバーレーザー

売上高 7884億円
(2兆9639億円)

従業員 13903人
(94748人)

2015年3月時点

売上割合(連結)

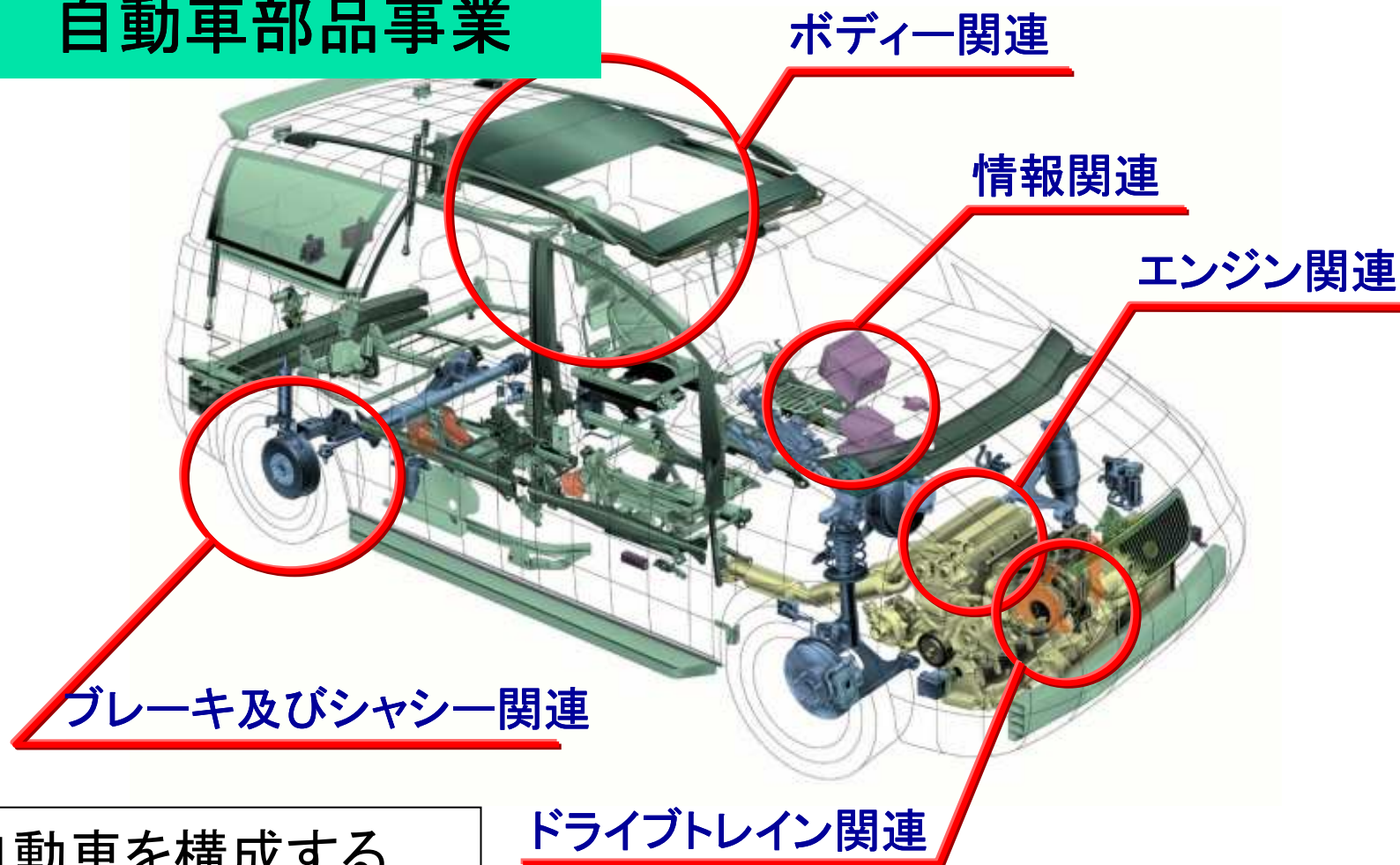


For a Better Tomorrow

AISIN GROUP

はじめに アイシン精機(連結)の製品

自動車部品事業



自動車を構成する
全部品の約3割を生産



For a Better Tomorrow

AISIN GROUP

はじめに

アイシン精機(連結)の製品

【住生活系製品】



シャワートイ



電動車椅子



ベッド

【エネルギー系製品新規事業関連製品】



ガスヒートポンプ
(GHP)



フェムト秒ファイバーレーザー



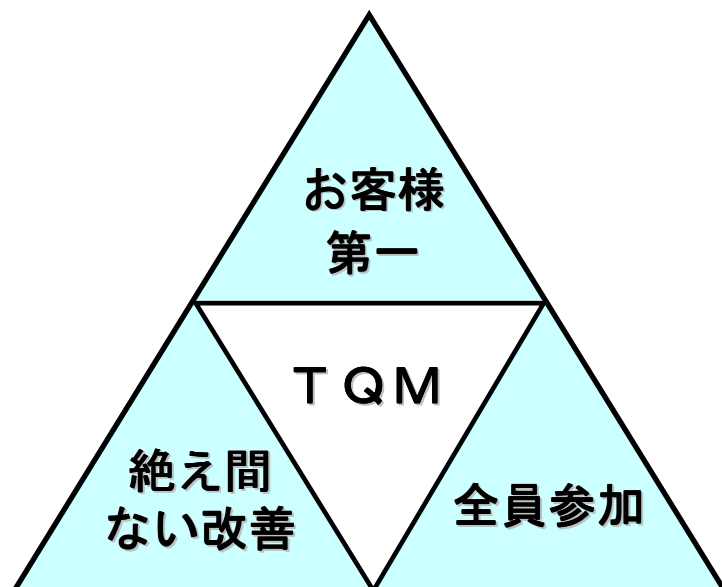
For a Better Tomorrow

AISIN GROUP

はじめに

SQC活用のあるべき姿

TQMの考え方



SQC活用のあるべき姿

- ① SQCが日常の業務の中で思いのまま使いこなされ、やり直しのない確実な仕事がすみやかにできている。
- ② そのためには、SQCが普遍解を求める科学的なアプローチとして実践され、知的生産の向上に役立っており、会社の強みになっている。



For a Better Tomorrow

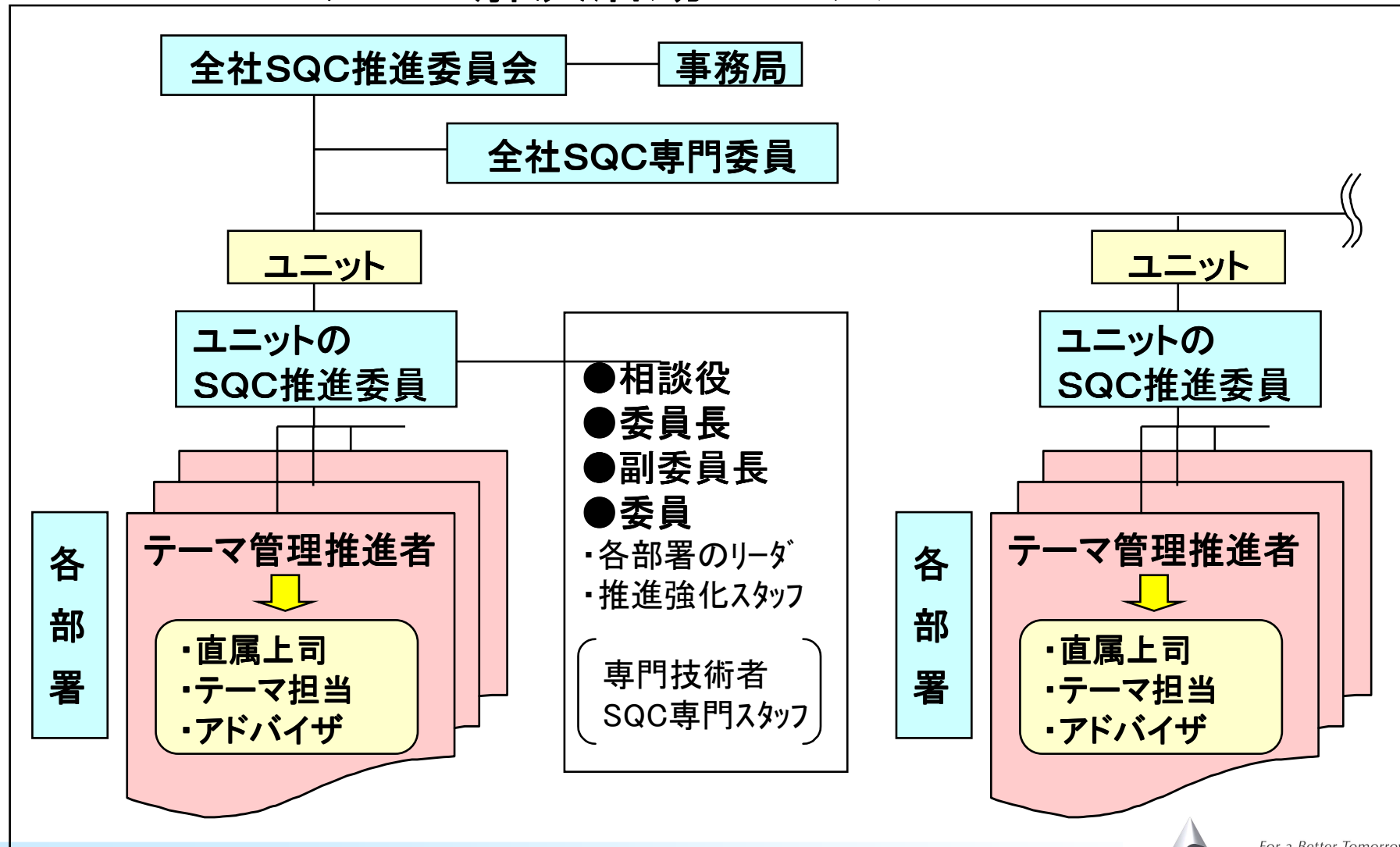
AISIN GROUP

SQC活用推進について

SQCテーマ解決活動のしくみ

①SQCの日常化

②科学的なアプローチで実践



SQC活用推進について

①SQCの日常化

②科学的なアプローチで実践

SQCテーマ解決活動のしくみ

ねらい

- ◎テーマ登録制による全関連組織への組織的展開
- ◎テーマリーダー、アドバイザー、部門管理推進者の三位一体によるテーマ解決

職場の問題

テーマ登録

テーマ解決活動

・テーマの登録
進捗管理など

部門推進者

・現状把握
・要因解析
・対策 など

テーマリーダー

・手法の選定
・解析の仕方
などの指導

アドバイザー

- ・手法活用援助
- ・テーマリーダーの育成
- ・攻め方のアドバイス
- ・アドバイザーの育成

TQM・PM・ISO推進部

SQC活用推進について

①SQCの日常化

②科学的なアプローチで実践

社外認定SQC上級プロ

上級

職場を跨ぐ重要な問題が
解決できるレベル

中級

職場の問題が
解決できるレベル

初級

QC的な考え方が
理解できるレベル

SQC活用レベル

社外 認定 (実践)	QC検定(知識)			
	1級	2級	3級	4級
○	○			
	○	○		
		○	○	○
社内 教育と の対応	—	実験計画 多変量 信頼性	問解 基礎	新人 教育



For a Better Tomorrow

AISIN GROUP

StatWorks導入経緯

①SQCの日常化

②科学的なアプローチで実践

	種まき('02年)	成長('08年)	収穫?('15年)
活動	・テーマ活動・相談(80件)にStatWorksを活用して解析サービス ・SQC教育(60人)は電卓、エクセル活用	・テーマ活動、相談(100件)にStatWorksを活用して解析サポート ・SQC教育(80人)はエクセル＋stattワークス活用	・テーマ活動、相談(254件)はStatWorksを活用して解析サポート ・SQC教育(500人)はstattワークス活用
対応	・スタンドアロン版を複数導入 ・個々にライセンス管理	・'03年に本社にネットワーク版を導入(その後、拠点に拡大) ・拠点毎にライセンス管理	・'11年にV5にバージョンアップ ・ライセンス管理機能の強化(日科技研)
課題	・ライセンス数で活用に限界 ・管理工数大	・日常的な活用、管理に限界	・全領域での日常的な活用



For a Better Tomorrow

AISIN GROUP

SQC活用の日常化

①SQCの日常化

②科学的なアプローチで実践

	項目	これまでの取り組み
1	支援体制	テーマ活動・SQC教育の拡大
		解析ツール(StatWorksネットワーク版)の導入(教育、推進で活用、発表会で共有)
		相談窓口の開設(StatWorksのインストール～重要品質問題まで)
2	PR活動	キックオフ説明会の開催(役員部長、担当向け)
		「かわら版」の発行(事例を元にポイントの説明、相談窓口、アドバイザーの紹介)
3	インセンティブ制度	社外品質管理団体による指導者の認定・大会での紹介
		創意工夫提案制度の活用



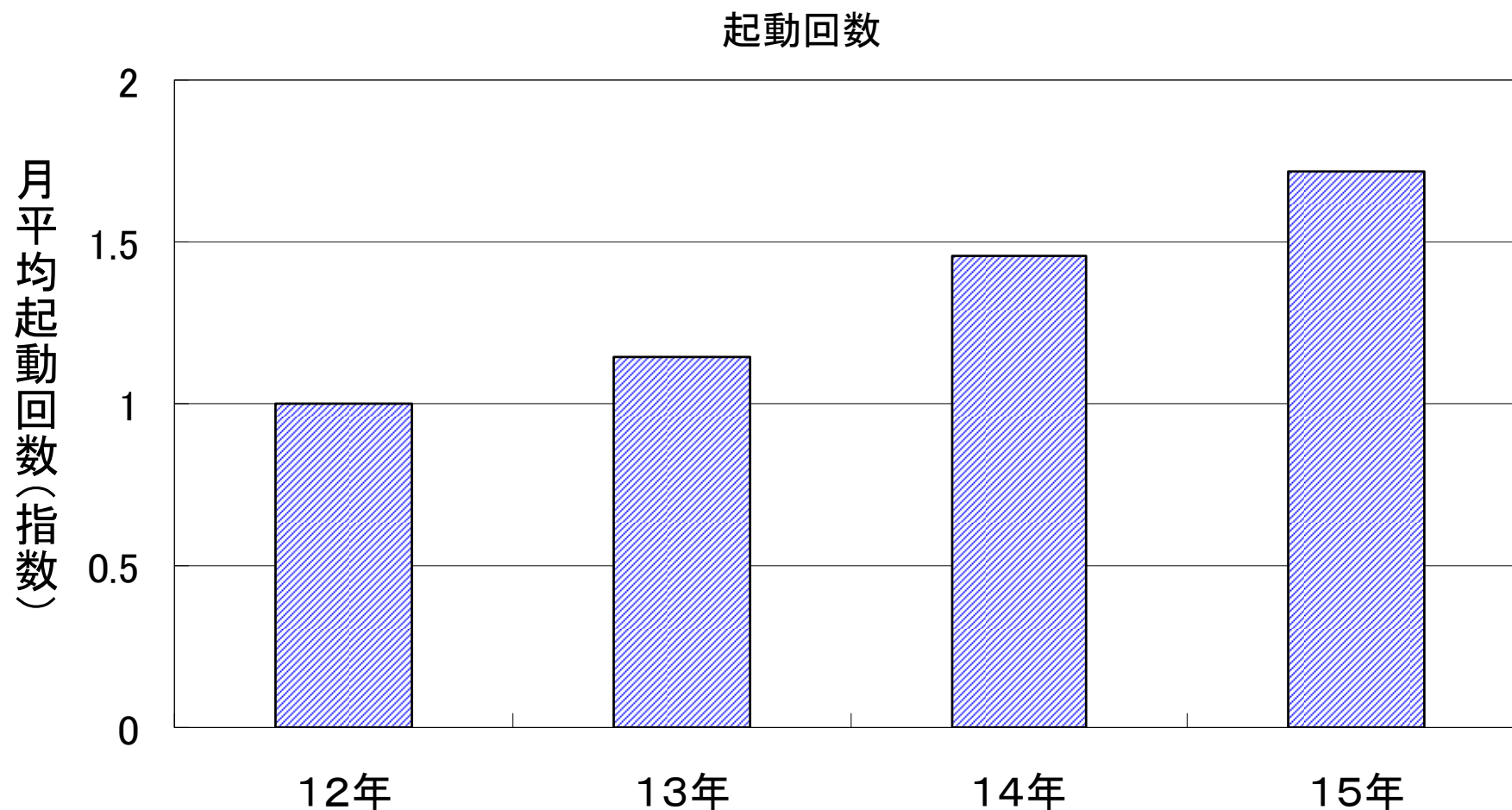
For a Better Tomorrow

AISIN GROUP

StatWorks活用状況

- ①SQCの日常化
- ②科学的なアプローチで実践

StatWorks月平均起動回数の年推移



For a Better Tomorrow

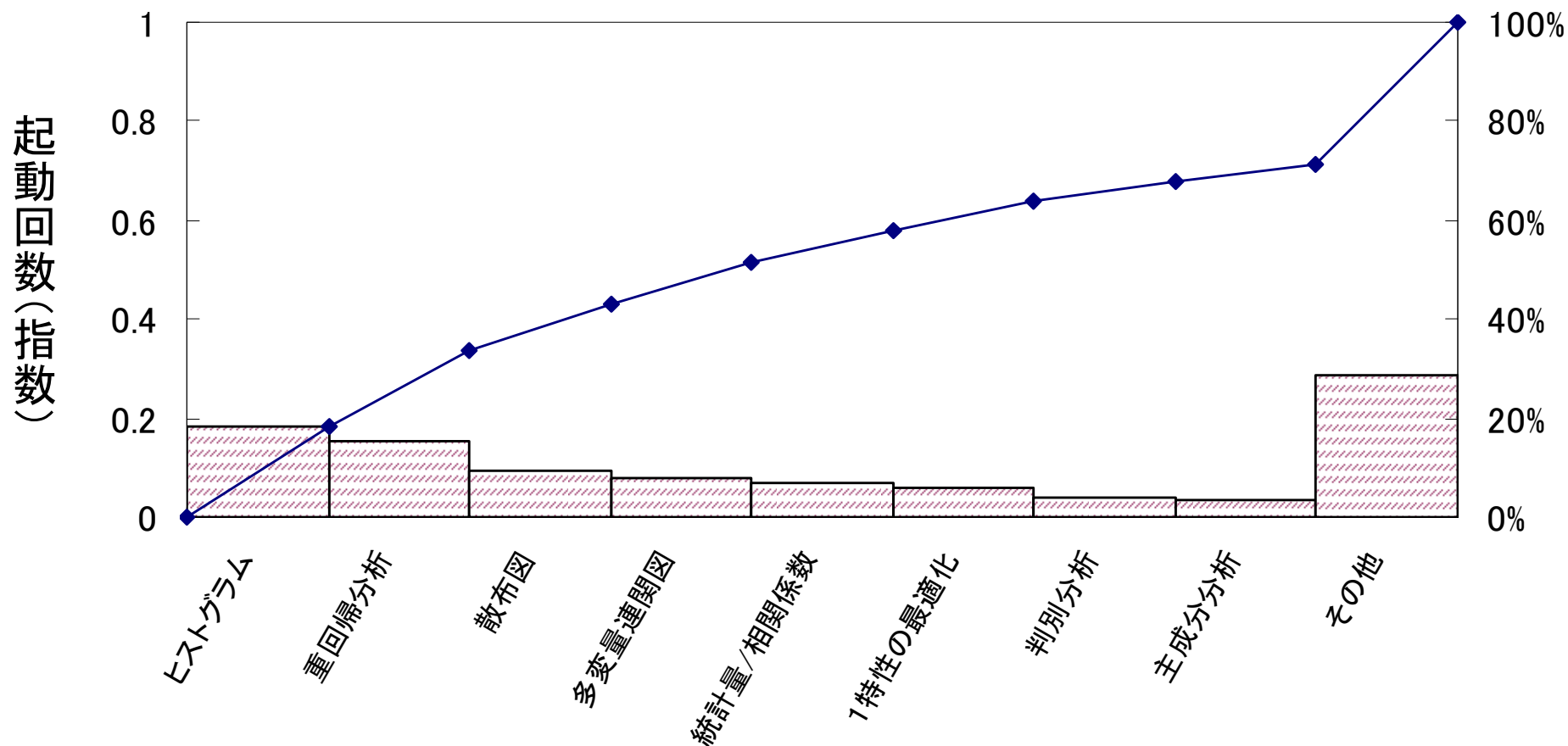
AISIN GROUP

StatWorks活用状況

①SQCの日常化

②科学的なアプローチで実践

StatWorks手法別起動回数12～15年の合計(上位8手法)



For a Better Tomorrow

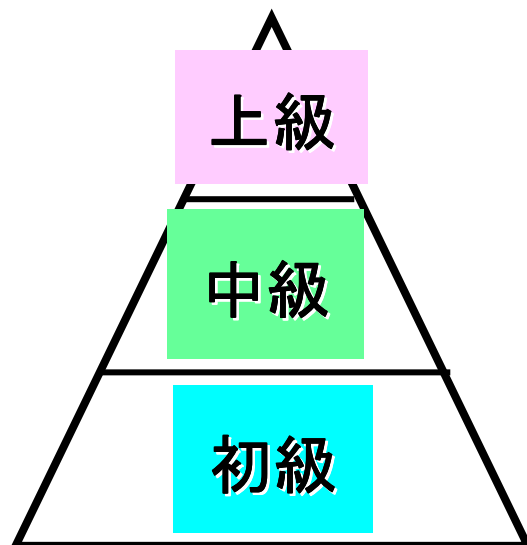
AISIN GROUP

StatWorks活用状況

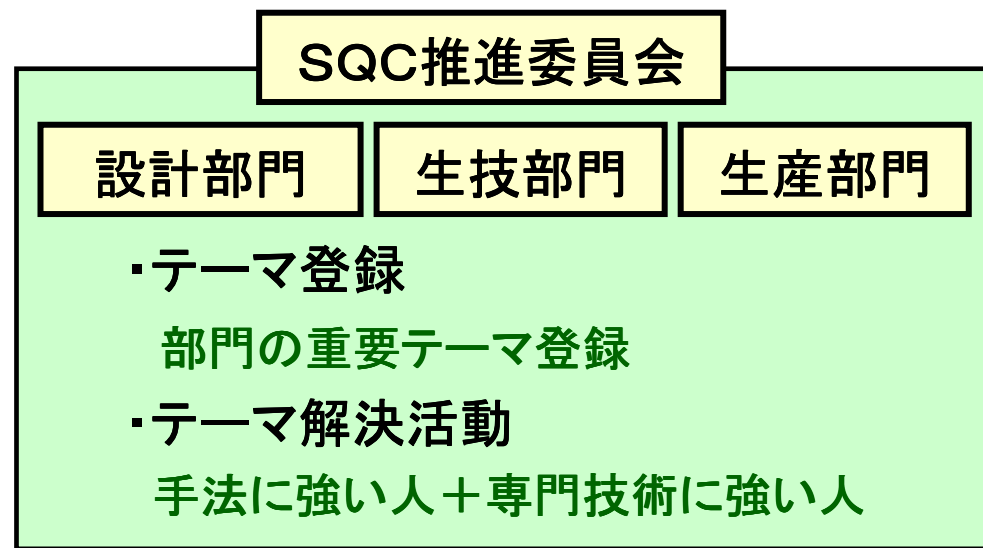
①SQCの日常化

②科学的なアプローチで実践

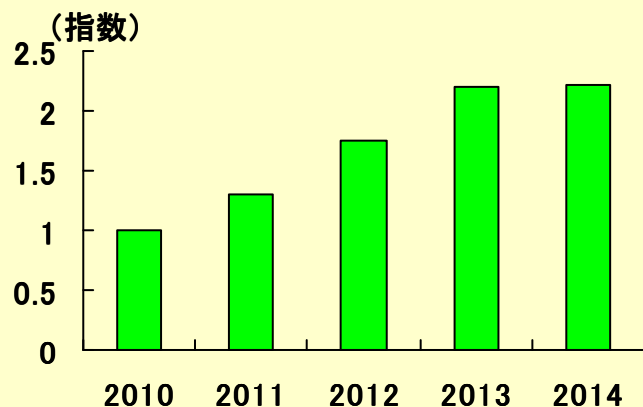
SQCの教育体系



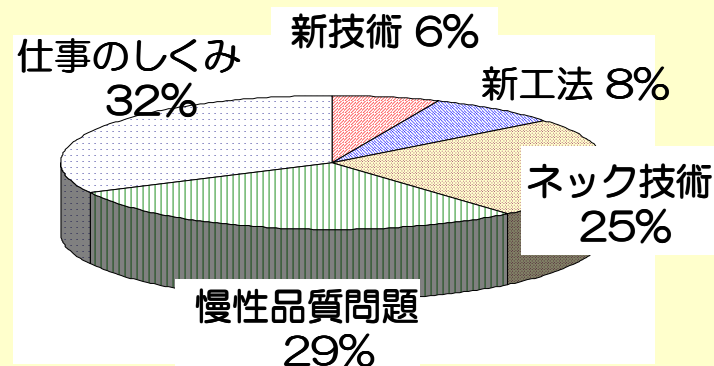
SQCの活用推進組織



SQC活用による重要問題解決件数



☆分野別

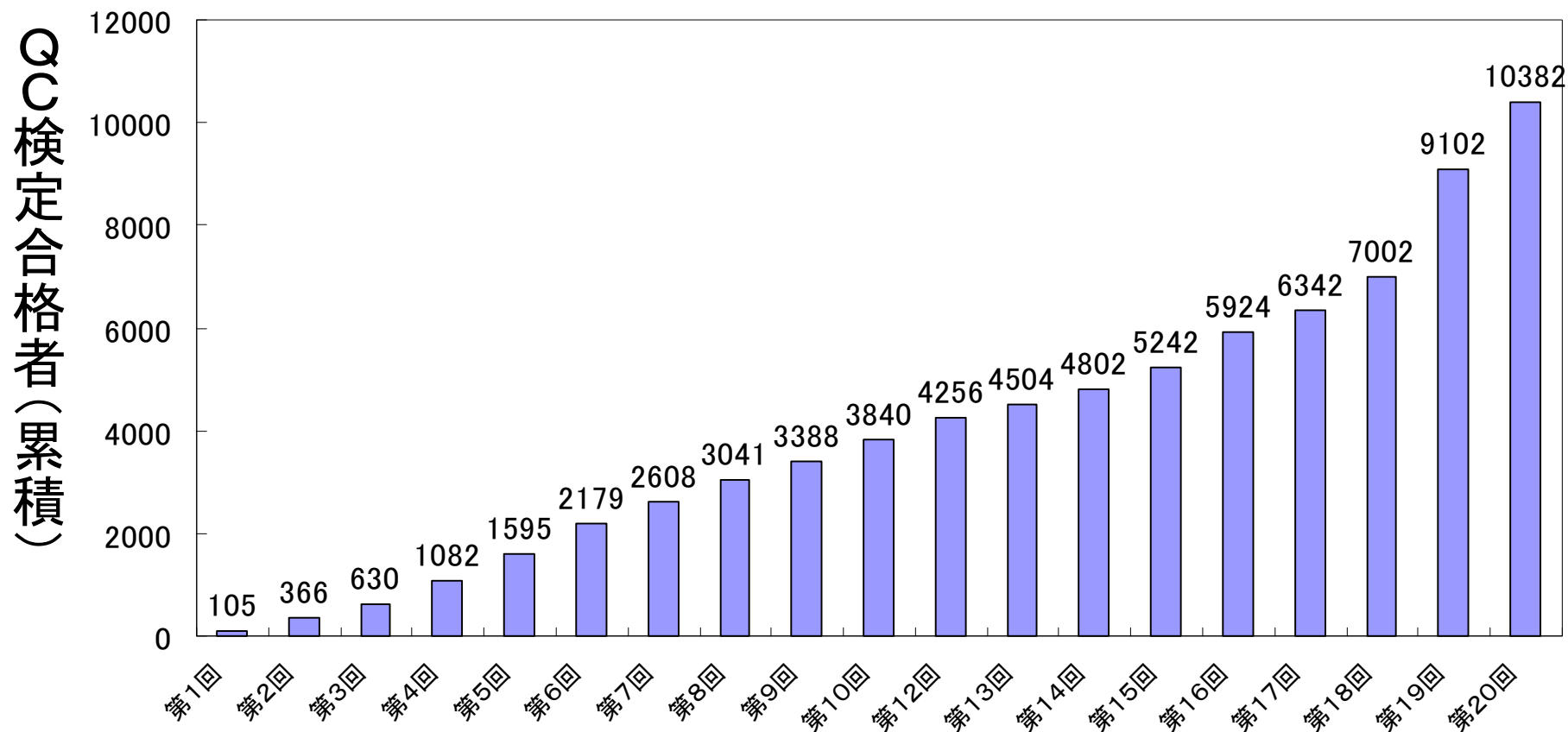


StatWorks活用状況

- ①SQCの日常化
- ②科学的なアプローチで実践

QC検定合格者(累積)推移

(人)



For a Better Tomorrow

AISIN GROUP

本著作物は原著作者の許可を得て，株式会社日本科学技術研修所（以下弊社）が掲載しています．本著作物の著作権については，制作した原著作者に帰属します．

原著作者および弊社の許可なく営利・非営利・イントラネットを問わず，本著作物の複製・転用・販売等を禁止します．

所属および役職等は，公開当時のものです．

■公開資料ページ

弊社ウェブページで各種資料をご覧ください <http://www.i-juse.co.jp/statistics/jirei/>

■お問い合わせ先

(株)日科技研 数理事業部 パッケージサポート係 <http://www.i-juse.co.jp/statistics/support/contact.html>